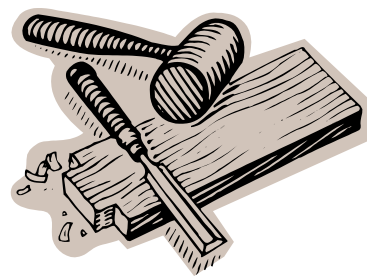


ふぞろいのきをくむ

不揃いの 本を組む



宮大工の棟梁である小川三夫さんを講師にお迎えし、生い立ちも性格も違う若者と寝食をともにして弟子を育ててきた経緯から、人の育て方とはかくあるべしとのユニークな“人の育て方哲学”を語っていただきます。

平成26年5月16日(金)

開演 午後6時～7時30分(開場 5時30分)

会場 小牧中部公民館4階大会議室

小牧市小牧5丁目253

定員 200名(申込先着順)

参加費 1,000円/大人1名

※収益費の一部を市民活動の支援に活用させていただきます。

講師 鳩工舎 舎主 小川三夫

プロフィール

1947年、栃木県生まれ。高校の修学旅行で法隆寺五重塔を見る。これにより卒業後、法隆寺宮大工の故西岡常一(つねかず)棟梁の門を叩くが断られる。仏壇屋などで修行後、西岡棟梁の唯一の内弟子となる。法輪寺三重塔、薬師寺金堂、西塔の再建に副棟梁として活躍。1977年、徒弟制を基礎とした寺社建築専門の建設会社「鳩(いかるが)工舎」を設立。全国各地の寺院の改修、再建、新築等にあたる。“最後の宮大工”といわれた名工西岡常一氏が棟梁として育てた、ただひとりの弟子。現在、棟梁として弟子の育成に力を注ぐ傍ら、NPO法人KU-MAの理事としても、子どもの育成にも情熱を傾けている。

著書 『宮大工と歩く奈良の古寺』(文春新書)
『棟梁一技を伝え、人を育てる』(文芸春秋)
『不揃いの木を組む』(文春文庫)
『木のいのち木のころく地>』(草思社) 他



法輪寺三重塔

■主催 特定非営利活動法人こまき市民活動ネットワーク

■協賛 認定NPO法人KU-MA(子ども・宇宙・未来の会) ■後援 小牧市教育委員会/小牧商工会議所

申込み方法は裏面をご覧ください